

# 2015 年度(平成 27 年度) 事業計画

2015 年 4 月 1 日～2016 年 3 月 31 日

一般社団法人ウッドマイルズフォーラム

## 1. 今年度事業の基本的方針

前身であるウッドマイルズ研究会の 10 年間の活動をふまえ、昨年 4 月に一般社団法人ウッドマイルズフォーラムが設立し、ウッドマイルズ研究会が行ってきた事業の幅を拡大するため、新たに「地域の木質資源の持続可能な利活用」というテーマを掲げ、昨年度 1 年間はウッドマイルズフォーラムの今後の骨格となる事業として、木材利用者を対象とした懸賞事業、及び木材供給者を対象とした供給事業者認定事業を立上げ、準備を進めてきた。

木材利用者を対象とした懸賞事業については、類似の懸賞事業で 10 年間の実績がある NPO 木の建築フォーラム主催の「木の建築賞」との共催が決まり、木材利用に関わる活動について、幅広く懸賞事業を行う準備が整った。また、木材供給者を対象とした供給事業者認定事業については、環境に貢献する木材の環境情報の提供が円滑に進むように、「ウッドマイルズ関連指標をはじめとする多面的な指標」の信頼できる提供者の認定と、システム構築の準備を進め、林野庁ガイドラインによる合法性証明木材供給体制の認定等の準備を整えたところである。

今年度は、ウッドマイルズフォーラムの主軸となるこれらの二つの事業を中心に、以下の事業を実施するとともに、会員等の拡大をめざす。

### (1) ウッドマイルズ関連指標及びツールの開発事業

これまでのカーボンフットプリントの作業過程などの研究成果を整理し、新しい原単位による関連指標算出マニュアル及び算出プログラムについての整備を進める。

### (2) 地域の木質資源の持続可能な利活用の手法に関する調査・研究・開発

木材調達チェックブックの部分的な加筆訂正作業を行うとともに、木材事業者、建築事業者等への普及方法について検討する。

公共建築物の木材利用、国産材合板・製材・発電用バイオマスの拡大など地域材利用推進の最近の動向に対応してウッドマイルズ指標を算出し評価手法を研究する。

世界の木材流通についてのウッドマイルズ指標の算出について調査研究を行う。

### (3) 地域の木質資源の持続可能な利活用の実践に関する普及・支援

(ウッドマイルズワークショップ 2015)

今年度は、地域材利用促進の新たな状況に対応したフォーラムの活動を進めるため、会員及び関係者の活動報告や意見交換を目的とした会合を実施し、本法人の存在意義や今後の方向性を見極める。

(木の建築賞事業)

NPO 木の建築フォーラム主催の「木の建築賞」を共催する。木の建築だけでなく木材利用に関わる活動を評価する枠組みを再構築し、全国に埋もれている優れた活動を発掘し、厳正な議論を通じて懸賞し、広く普及させることに寄与する。今年度の対象は関東・甲信・静岡地区で、メインイベントとなる公開選考会は、10/24(土)川越の茶陶庵で開催する。

(環境に貢献する木材の供給事業者のウッドマイルズ認定腐朽事業)

主に木材供給者側を対象とし、環境に貢献する木材の環境情報の提供が円滑に進むように、「ウッドマイルズ関連指標をはじめとする多面的な指標」の信頼できる提供者の認定と、そのためのシステム構築及び普及を図るため実施する。

### (4) 関連する国内外の他団体との交流、連携

FSC,SGEC など森林認証実施組織と連携を図るとともに、地域材の利用推進を図る、地方自治体、木材・建築業界団体、環境 NGO などと幅広い交流連携をはかる。

## 2. 今年度事業の担当者

事業名	事業内容	理事(●主担当)	会員	非会員
ウッドマイルズ関連指標及びツールの開発	新しい原単位による関連指標算出マニュアル及び算出プログラムの整備	滝口●、藤原		
地域の木質資源の持続可能な利活用の手法に関する調査、研究、開発	木材調達チェックブックの加筆訂正および普及	藤原●、滝口		
地域の木質資源の持続可能な利活用の実践に関する普及、支援	ウッドマイルズワークショップ2015 開催	滝口●、全員	参加者	
	木の建築賞事業(NPO 木の建築フォーラムとの共催)	滝口●、三澤、藤原、松下、相馬		(※木の建築賞実行委員) 山崎、平、小柳、小畔
	環境に貢献する木材の供給事業者のウッドマイルズ認定事業	藤原●、白石、榎本、松下、滝口		(※承認審査委員) 三柴
関連する国内外の他団体との交流、連携	森林認証実施組織他との交流連携	藤原●、全員		

2015年度（平成27年度） 事業会計収支予算書

2015年4月1日から2016年3月31日

一般社団法人ウッドマイルズフォーラム

科目・摘要	金額		
<b>I 収入の部</b>			
1 会費・入会金収入			
(1) 年会費			
・個人正会員 5,000円×67名（※2014年度実績値+10名）	335,000		
・団体正会員 30,000円×26団体（※2014年度実績値+5団体）	780,000		
・個人賛助会員 3,000円×9名（※2014年度実績値）	27,000		
・団体賛助会員 3,000×0口（※2014年度実績値）	0		
		1,142,000	
2 事業収入			
(1) ウッドマイルズ関連指標およびツールの開発事業			
1) 新しい原単位による関連指標算出マニュアル及び算出プログラムの整備	0		
(2) 地域の木質資源の持続可能な利活用の手法に関する調査、研究、開発			
1) 木材調達チェックブックの加筆訂正および普及	0		
(3) 地域の木質資源の持続可能な利活用の実践に関する普及、支援			
1) 木の建築賞事業（NPO木の建築フォーラム共催事業）	0		
2) 環境に貢献する木材の供給事業者のウッドマイルズ認定事業	100,000		
3) ウッドマイルズワークショップ2015開催	0		
		100,000	
3 その他			
(1) 利息・雑収入	0		
		0	
当期収入合計（A）		1,242,000	
前期繰越収支差額		26,419	
収入合計（B）			1,268,419
<b>II 支出の部</b>			
1 事業費			
(1) ウッドマイルズ関連指標およびツールの開発事業			
1) 新しい原単位による関連指標算出マニュアル及び算出プログラムの整備	0		
(2) 地域の木質資源の持続可能な利活用の手法に関する調査、研究、開発			
1) 木材調達チェックブックの加筆修正および普及	0		
(3) 地域の木質資源の持続可能な利活用の実践に関する普及、支援			
1) 木の建築賞事業（NPO木の建築フォーラム共催事業）	0		
2) 環境に貢献する木材の供給事業者のウッドマイルズ認定事業	100,000		
3) ウッドマイルズワークショップ2015開催	50,000		
		150,000	
2 管理費			
(1) 事務局委託費（※80,000円/月）	960,000		
(2) 借損料	0		
(3) 旅費・交通費	0		
(4) 通信費	50,000		
(5) 支払手数料	12,000		
(6) 消耗品費	0		
(7) 租税公課（※法人住民税（均等割）東京都）	70,000		
(8) 雑費	0		
		1,092,000	
当期支出合計（C）			1,242,000
当期収支差額（A）－（C）			0
次期繰越収支差額（B）－（C）			26,419